

情報公開文書

～京都大学医学部附属病院先制医療・生活習慣病研究センターで行われている
健康診断を受診された皆様へお知らせ～
当科では下記の要領で臨床研究を行っております。

1. 研究の名称

「副腎腫瘍と喫煙の因果関係に関する臨床的検討」

2. 本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を得て実施するものです。

3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

研究機関：京都大学医学部附属病院

研究責任者：田浦 大輔（たうら だいすけ）

京都大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・栄養内科 特定准教授

4. 研究の目的および意義

本研究では、健診データを用いて喫煙と副腎腫瘍発生との関連を調べます。具体的には、健診を受けられた患者さんの腹部 MRI で確認された副腎腫瘍の有無と問診による喫煙歴の有無の間に相関関係があるかを確認します。もし喫煙者の方が副腎腫瘍を認める割合が多い場合、副腎腫瘍が喫煙により起こりやすくなっている可能性が示唆されます。喫煙が副腎腫瘍発生と関連しているのであれば、健診において喫煙者では腹部エコーやCTによる副腎腫瘍の出現の有無の確認が推奨されるかもしれません。

5. 研究期間：研究機関の長の実施許可日から2年間

6. 対象となる試料・情報の取得期間

2016年4月1日から2022年3月31日までの京都大学医学部附属病院 先制医療・生活習慣病研究センターにおいて健康診断を受診された方

7. 試料・情報の利用目的・利用方法

上記の研究目的のため、健康診断で得られたカルテ情報を用います。

8. 利用または提供する試料・情報の項目

健康診断のために実施された検査（腹部MRI、PET-CT、血液、尿検査）臨床情報（年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、並存症、既往歴）などを用います。

9. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名

当院のみで行う試験です。

10. 試料・情報の管理について責任を有するものの氏名又は名称

田浦大輔（京都大学大学院医学研究科糖尿病・内分泌・栄養内科 特定准教授）

11. 研究の資金・利益相反

喫煙科学研究財団より得た助成金を用いて実施します。利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査されています。

12. 研究対象者及びその関係者からの求めや相談等への対応方法

(研究課題ごとの相談窓口)

京都大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・栄養内科 田浦 大輔

(Tel) 075-751-3560 (Email) dai12@kuhp.kyoto-u.ac.jp

(京都大学の相談等窓口)

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

(Tel) 075-751-4748 (E-mail) ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp 京都大学の相談等窓口

13. 研究対象者またはその代理人の方が、研究対象者が識別される情報の本研究への利用を停止されたい場合

上記問い合わせ先まで連絡をしてください。

14. 研究に関する資料の入手・閲覧されたい場合

問い合わせ先まで連絡を頂ければ他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での入手・閲覧が可能です。